

セラミックス基盤工学研究センターニュース（2004年4月1日～2005年3月31日）

【人 事】

高橋 実：2004年4月1日付け副学長併任
 太田敏孝：2004年4月1日付けセンター長併任
 小澤正邦：2004年4月1日付け教授に昇任
 安達信泰：2004年4月1日付け助教授に転任
 楊 小毛：2004年12月20日付け非常勤講師に採用
 蔵島吉彦：2005年3月31日付け任期満了
 張 法智：2005年3月30日付け任期満了
 韓 永生：2005年3月31日付け任期満了
 楊 小毛：2005年3月31日付け任期満了

【学外活動状況】

(財)岐阜県研究開発財団 理事 (04.4.1～)
 常滑商工会議所中小企業技術研修会 講師 (02.10～)
 東海ナノプロセス・マテリアル研究会 代表幹事 (02.12.3～)
 (財)ホソカワ粉体工学振興財団 (財)ホソカワ粉体工学振興財団選考委員 (00.6.16～06.3.31)
 (財)岐阜県研究開発財団 「多機能製建材創製研究会」座長
 岐阜県先端科学技術体験センター 「第2ステージ基本構想検討委員会 委員 (03.10～)
 (財)科学技術交流財団 地域新生コンソーシアム研究開発事業「ナノ中空粒子を用いた超低誘電率絶縁膜及び防食膜の研究開発」研究開発委員会 委員長 (04.8～)
 (株)ホソカワ粉体技術研究所 新エネルギー・産業技術総合開発機構 平成16年度研究協力事業「タイ国の発電システムに資する高温排ガス中有害粒子状物質集塵技術の開発」研究開発委員会 委員 (04.9～05.2.)
 (財)東海産業技術振興財団選考委員 (04.3.9～06.3.8)
 (財)科学技術交流財団企画運営委員会委員 (04.6～06.3)
 岐阜県研究機関外部評価委員会評価委員 (04.9～05.2)
 (財)ひろしま産業振興機構広島県産業科学技術研究所企画評価委員会書面審査委員 (04.8～05.3)
 日刊工業出版「先進セラミックス材料の作り方使い方」編集委員 (04.3～05.3)

【学協会における役員, 委員】

PF懇談会ユーザーズグループ「粉末回折」代表 (03.4～)
 日本結晶学会 行事委員 (04.4.1～)
 東海若手セラミスト懇話会 運営委員会委員長 (05.2.～)
 粉体工学会 学会編集委員 (96.3～)
 粉体工学会 粉体基礎現象研究グループ会 世話人 (98.4～)
 粉体工学会 粉体物性分析測定グループ会 代表世話人 (02.11～)
 粉体工学会 広報委員
 (社)日本粉体技術協会 東京国際粉体工業展委員会委員 (01.4～)
 (社)日本セラミックス協会 東海支部幹事
 希土類国際会議 (RE04) 実行委員会委員 (03.4～04.10)
 Rare Earth 04 Naraプログラム委員 (04.7～04.10)
 東海若手セラミスト懇話会 幹事 (02.5～)
 (社)日本材料学会編集委員会査読委員 (03.5～)
 表面科学会 学会誌編集委員 (99.4～)
 Regional co-chair of International Centre for Diffraction Data (01.4.1～)
 Co-editor of Acta Crystallographica Section C (02.1.1～)
 日本粉末回折データ専門委員会 委員長 (98.4.1～)
 日本セラミックス協会 協会賞選考委員会委員 (02.10.1～04.9.30)
 日本応用磁気学会 編集委員 (03.6～)
 日本セラミックス協会18回秋季シンポジウム
 地球環境保全に役立つセラミックス材料の新展開ー持続可能な発展を目指してー
 オーガナイザー (05.3～)
 2004年度粉体工学会秋期研究発表会シンポジウム
 オーガナイザー (04.11～)

日本セラミックス協会第17回秋季シンポジウム・オーガナイザー

(04.4.1~9.30)

Journal of Alloy and Compounds, guest editor

(05.1~)

日本希土類学会 奨励賞選考委員

(04.10~05.3)

第6回高温ガス精製国際会議 評議委員 (04.4~)

第6回高温ガス精製国際会議 国内組織委員 (04.4~)

国際共同研究先導調査事業 (研究者派遣型国際共同研究調査事業) 委員 (05.1~05.7)

【非常勤講師】

太田 敏孝 04.10.18~04.10.19 北見工業大学
 小澤 正邦 04. 4. 1~05. 3.31 名古屋大学
 藤 正督 04. 7. 1~04. 9.30 岐阜大学

【客員教授】

石澤 伸夫 04. 4. 1~05. 3.31 東京工業大学

【公開講座】

“セラミックス研究のフロンティア –機能を活かす製法と評価法–”

講師：高橋 実教授・石澤伸夫教授・太田敏孝教授・小澤正邦教授・井田 隆助教授・藤 正督助教授・安達信泰助教授・蔵島吉彦 (客員教授)・國友宏俊 ((独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構)・植松敬三 (長岡科学技術大学教授)・橋場稔 (岐阜大学教授)

期間：04年 9月30日~04年12月 2日

毎週木曜日 18:00~20:00 計10回

平成17年度公開講座予定

“これから役立つセラミックスの技術と学理”

期間：05年10月 6日~05年12月15日

毎週木曜日 18:00~20:00 計10回

【著書・論文発表状況】

	2002.4.1~ 2003.3.31	2003.4.1~ 2004.3.31	2004.4.1~ 2005.3.31
著書数	5	0	3
論文数	26	40	48

【学会等発表状況】

	2002.4.1~ 2003.3.31	2003.4.1~ 2004.3.31	2004.4.1~ 2005.3.31
国内	59	37	75
国際	9	24	24

【各種研究助成金】

○平成16年度21世紀COEプログラム

“環境調和セラミックス科学の世界拠点”

高橋 実 1,030千円
 太田 敏孝 1,370千円
 藤 正督 190千円
 安達 信泰 300千円
 グナワン (博士2年) 160千円
 高井 千加 (博士1年) 160千円

○平成16年度地域貢献特別支援事業

“陶都・瀬戸ルネッサンス~未来へつなぐ名工大シーズでセラミックス産業都市を活性化~”

高橋 実・石澤伸夫・太田敏孝・小澤正邦・井田 隆・藤 正督・安達信泰 1,000千円
 太田 敏孝 500千円

○平成16年度科学研究費補助金

高橋 実 (基盤B)

“その場固化法を利用した新規セラミックス断熱建材の気孔構造制御”

2,400千円

石澤 伸夫 (特別研究員奨励費)

(研究代表者 NORBERG, Stefan Tommy)

“酸化物強誘電体の電子密度分布”

1,200千円

太田 敏孝 (萌芽)

“コンニャク石の模倣による曲がるセラミックスの創製”

1,000千円

小澤 正邦 (基盤C)

“排ガス浄化性能を有する複合酸化物の合成と構造制御の研究”

2,100千円

藤 正督 (萌芽)

“キャピラリー電気浸透流を利用した粒子配列技術の開発”

900千円

安達 信泰 (基盤C)

“半導体上への強力薄膜磁石合成によるマイクロ磁気デバイス開発”

3,300千円

○文部科学省科学技術振興調整費

石澤 伸夫

“電気光学薄膜の結晶構造解析技術の開発”

5,200千円

○地域新生コンソーシアム研究開発事業

藤 正督

“ナノ中空粒子を用いた超低誘電率絶縁膜及び防食膜の研究開発”

2,422,350円

○平成16年度大学研究活性化経費

石澤 伸夫

“イオン導電体酸化物の構造物性”

500千円

藤 正督
“廃土を利用した高気孔率セラミックス多孔体のごみ処理システムへの応用に関する研究”

3,000千円

○産官学連携手法に関する研究助成（テクノイノベーションセンター）

セラミックス基盤工学研究センター

“東濃地域陶磁器産業の活性化とイノベーションシステムの構築”

300千円

○奨学寄附金

高橋 実（シーシーアイ株） 1,000千円

藤 正督（大同特殊鋼株） 800千円

高橋 実（大阪大学接合科学研究所接合プロセス研究会） 700千円

藤 正督（新興窯業株） 500千円

太田 敏孝（（財）国土技術研究センター） 2,000千円

高橋 実（住友大阪セメント株） 1,000千円

藤 正督（プロクター・アンド・ギャンブル・ファー・イースト・インク） 150千円

井田 隆（株三菱化学科学技術研究センター） 1,000千円

太田 敏孝（リンナイ株） 1,000千円

太田 敏孝（株エフ・シー・シー） 800千円

高橋 実（新東工業株） 500千円

【共同研究】

高橋 実（株成田製陶所）
“セラミックス多孔体の成形プロセス研究”

420千円

高橋 実（イビデン株）
“セラミックス成膜プロセスの研究”

1,350千円

高橋 実（住友大阪セメント株）
“微粒子分散プロセス評価技術”

500千円

高橋 実（株ヤマセ）
“ヒートアイランド現象緩和と多孔性建築資材の研究開発”

630千円

高橋 実（株丸栄産業合作社）
“耐高温セラミックス多孔体作製に関する研究”

1,200千円

太田 敏孝（余語匣鉢株）
“東濃イノベーション推進研究プロジェクト
I. 低熱膨張性セラミックスの応用研究”

500千円

太田 敏孝（マルイクレイアンドセラミックス株・有丸八渡辺製陶所）

“東濃イノベーション推進研究プロジェクト
II. 軽量磁器素材の開発”

920千円

太田 敏孝（品野セラミックタイル工業株）

“コンニャク石を模倣した可撓性セラミックタイルの研究”

1,000千円

石澤 伸夫（島宗技術士事務所）

“四塩化珪素の還元による高純度シリコン製造条件の研究”

420千円

石澤 伸夫（第一電通株）

“高純度シリコンの新しい製造方法の開発”

420千円

藤 正督（日立化成工業株）

“高分子樹脂及び溶媒から成る溶液中へのプラスチック粒子分散方法の検討”

1,500千円

藤 正督（瀬戸チップ工業株）

“機能性セラミックス多孔体の研究”

200千円

小澤 正邦（三和油化工業株）

“廃酸リユース技術の開発による環境負荷の低減”

250千円

小澤 正邦（トヨタ自動車株）

“自動車の環境機能材料に関する研究開発”

650千円

【受託研究】

石澤 伸夫（（独）科学技術振興機構）

“高温気相亜鉛還元法によるシリコン製造技術”

2,000千円

太田 敏孝（（独）科学技術振興機構）

“コンニャク石を模倣した可撓性セラミックタイルの開発”

2,000千円

【海外渡航】

石澤 伸夫：アジア結晶学連合国際会議
（香港 04.6.27～7.1）

高橋 実：北京化工大学表敬訪問及び友好協定について協議（中国 04.9.8～9.12）

藤 正督：北京化工大学表敬訪問及び友好協定について協議（中国 04.9.8～9.12）

張 法智：北京化工大学表敬訪問及び友好協定について協議（中国 04.9.3～9.15）

高橋 実：ISIEM国際学会他
（オランダ・ドイツ 04.10.17～10.24）

藤 正督：ISIEM国際学会他
（オランダ・ドイツ 04.10.17～10.24）

張 法智：ISIEM国際学会他
（オランダ・ドイツ 04.10.17～10.24）

韓 永生：ISIEM国際学会他
（オランダ・ドイツ 04.10.17～10.24）

太田 敏孝：名工大COE-EU合同シンポジウム
 (フランス 04.11.15～11.22)
 高橋 実：名工大COE-EU合同シンポジウム
 (フランス 04.11.15～11.21)
 藤 正督：名工大COE-EU合同シンポジウム
 (フランス 04.11.15～11.21)
 安達 信泰：名工大COE-EU合同シンポジウム
 (フランス 04.11.15～11.23)
 張 法智：名工大COE-EU合同シンポジウム
 (フランス 04.11.15～11.21)

【学生・共同研究員・特別研究員】

大学院博士後期課程 (物質工学専攻)	3年	0
	2年	1
	1年	1
大学院博士前期課程 (物質工学専攻)	2年	8
	1年	9
学 部 (応用化学科)	4年	5
学 部 (材料工学科)	4年	8
第二部 (応用化学科)	5年	1
共 同 研 究 員		4
外国人特別研究員 (日本学術振興会)		3
特 別 研 究 学 生		1

【講 演】

蔵島 吉彦 04.12.9 15:00～16:30
 “低環境負荷プロセスの開発”

【その他】

○外国人招へい

NORBERG, Stefan Tommy 2003.10.1～2006.9.30
 (日本学術振興会特別研究員)
 Yin Hongfeng 2003.7.11～10.9
 (名工大外国人招へい研究者)
 Singh Bimal Prasad 2003.10.25～12.23
 (日本学術振興会外国人招へい研究者)
 KIM, Bok-Hee 2003.12.20～2004.1.16
 (日本学術振興会交流研究者)

○研究相談

22件

○訪問・見学等

2004.5.18

岐山高校理数科2年生見学受入 28名

2004.11.15

北京化工大学表敬訪問

副学長 ZHAO Su-Zhen

教 授 JI Sheng-Fu

講 師 WONG Yong-Sheng

Logistic Company部長 MA Sheng-Yuan

2005.2.8～10

平成16年度インターンシップ実習生受入

岐阜県立多治見工業高等学校 2名

○その他

セラミックス基盤工学研究センター後援事業

“超高温材料国際シンポジウム2004 in たじみ”

(2004.10.4～5)